



モンゴルのリース事業に投資をする新しいタイプのファンド。配当率最大 18.6%の安定配当

第1回 **世**界金融不安から注目される新興国モンゴル投資の魅力

◆モンゴルで金を掘削している企業に投資します。

先日、マークモビアス氏も大きく注目していると発言した金鉱山。しかし、金鉱山には宝の山が眠っているのですが、それを掘り起こすためには多額の調査費と設備投資が必要で、実際に採掘できるまでは、リターンは未知数です。本ファンドは、モンゴル国内において行う金及びその他鉱物を、実際に掘削し生産するモンゴルの現地法人へ、重機・宿舍・権利等をリースする事業に対し投資します。モンゴルはインフレが続いており、また機械メーカーがありません。そのため、モンゴル現地法人との間で重機等の高額なリース契約ができ、安定した高い配当率が期待できます。

モンゴルは、鉱物資源が豊富に埋蔵されているのに比べ現在の生産量は少なく、まだ大量の資源が地下に埋まっていると推定されており、鉱物資源の探鉱、調査分野における外国投資が増加し、複数のプロジェクトが進んでいます。



◆安定を目指した高配当のファンドです。

今後の経済不安を考えると金の掘削事業は非常に興味深いものですが、金などの資源は価格の変動が付きものです。そこで本ファンドは、投資家の皆様への安定した配当を目指すために、リース事業に投資を行っています。

金やその他鉱物現物に投資するのではなく、車輛、重機、権利等のリースを行う事業への投資です。そのため、掘削現場における金の出来高の権益とは関係なく、それによりファンドに出資した元本または配当金の増減は原則ないものとし、投資家の皆様への安定を目指した配当が期待できます。

近年モンゴル経済は、主要輸出品である銅と金の世界市場での価格高騰の影響を受け、順調に推移しています。さらに、今後益々の発展の期待と共にインフレが進んでいます。しかし国土の約 75%が未開拓であるため、近くにガソリンスタンドはおろか、鉱山などを掘る車輛、重機などのメーカーももちろんありません。

何度もモンゴルへ足を運び、現地の調査とビジネス構築を継続的にやり、モンゴルの現況に詳しい長田氏がお話します。「今のモンゴルを見たい、知りたい」という方も、どうぞお気軽に参加ください。

日時	(A 日程) 2009 年 5 月 21 日(木) 19:00~21:00(受付開始 18:30) (B 日程) 2009 年 5 月 23 日(土) 13:00~15:30(受付開始 12:30)
定員	AB 日程ともそれぞれ 20 名 (※定員になり次第締め切りとなります。先着順ですのでお早めに)
参加費	無 料
会場	New Asia Asset Management 株式会社 セミナールーム 東京都港区虎ノ門 1-22-13 秋山ビル 7 階 (虎ノ門駅4番出口下車徒歩 8 分) 地図
内容	第1部 現在の世界情勢とモンゴル経済 第2部 モンゴルリース事業ファンドとは / 講師 長田 勉
講師プロフィール	長田 勉 (おさだ つとむ)  New Asia Asset Management 株式会社 代表取締役 New Asia Asset Management 株式会社 代表取締役として、株式解析ソフトを開発。現在、7000 人の顧客を抱える。また、全国で株式投資についての講習会の講師を務める。
主催	New Asia Asset Management 株式会社 (このセミナーに関するお問い合わせ 03-3539-6051)

[こちらのフォームからお申し込みください](http://tinyurl.com/ccobjg)

<http://tinyurl.com/ccobjg>



携帯用申込フォーム